

物価高騰対応重点支援給付金申請書(請求書)
(申請を必要とする世帯の場合)

支給市(※令和5年12月1日時点の市)
結城市長 様

世帯主の方を申請者としてください。



裏面の【誓約・同意事項】を全て確認し、チェックしました。全ての内容に誓約・同意の上、申請します。

1 申請・請求者(世帯主)

(フリガナ) 氏名	性別	生年月日	現住所
○○ □□	男	明治・大正・昭和・平成・令和 ○○年△△月■日	○○県○○市○○町○○-△ 電話 ○○○ (■) ○○○○
○○ □□	女		

2 申請者が属する世帯の状況 ※令和5年12月1日時点の世帯の全ての構成員について記載

○ 令和5年1月1日時点の住所が現住所と異なる方は、令和5年1月1日時点でお住まいの市が発行する住民税非課税証明書を添付してください。(該当者全員) ※住民税非課税証明書の添付がない場合は、給付金を受け取ることができません。

No.	(フリガナ) 氏名	申請者との続柄	性別	個人番号		現住所と令和5年1月1日時点の住所が異なる	異なる場合には令和5年1月1日時点の住所を記載	令和5年度住民税均等割課税状況 ※課税者がいる世帯は支給対象外
				生年月日	個人番号			
1	(申請者)	本人				<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input type="checkbox"/> 異なる	○○県○○市○○町○○-△	<input checked="" type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 被扶養者 <input type="checkbox"/> その他()
2	○○ △△			明・大・昭和・平成・令和 ○○年△△月■日		<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input type="checkbox"/> 異なる	○○県○○市○○町○○-△	<input checked="" type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 被扶養者 <input type="checkbox"/> その他()
3				明・大・昭和・平成・令和 年 月 日		<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 被扶養者 <input type="checkbox"/> その他()
4				明・大・昭和・平成・令和 年 月 日		<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 被扶養者 <input type="checkbox"/> その他()
5				明・大・昭和・平成・令和 年 月 日		<input type="checkbox"/> 現住所と同一 <input type="checkbox"/> 異なる		<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 被扶養者 <input type="checkbox"/> その他()

申請者が属する世帯の方全員を記入してください。

該当するものに✓を記入してください。(いずれかに✓)

3 振込口座(原則、1の申請・請求者名義の口座) ※長期間入出金のない

※下欄に記載し、振込先金融機関口座確認書類を添付してください。

【受取口座記入欄】

金融機関名	支店名	分類	口座番号 (右詰めで記入してください。)	口座名義(カナ) ※「1 申請・請求者」名義に限ります。 ※通帳の表記に合わせてください。
△△ 金融機関コード ▲▲▲▲	○○ 本支店 支店コード ○○○○	1普通 2当座	●●●●●●●●●●	○○ □□

ゆうちょ銀行	通帳記号 (6桁目がある場合は※欄に記入してください。)	通帳番号 (右詰めで記入してください。)	口座名義(カナ) ※通帳の表記に合わせてください。
ゆうちょ銀行を選択された場合は、貯金通帳の見開き左上またはキャッシュカードに記載された記号・番号を記入してください。	1 ※		

※ 金融機関の口座がない方、金融機関から著しく離れた場所に住んでいる方など、どうしても口座による受け取りができない方は、別途お問い合わせください。

裏面も必ずご確認ください

【誓約・同意事項】 ※全ての項目を確認し、口にレを記入してください。

【誓約・同意事項】の内容をご確認いただき、すべて該当している場合にチェックをしてください。

以下の全ての誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

- ① 物価高騰対応重点支援給付金(以下「給付金」という。)の支給要件(※)に該当します。
※ 給付金の支給対象となるためには、以下の要件を全て満たすことが必要です。
ア 世帯の全員が、令和5年度住民税均等割が非課税です。
イ 世帯の中に、令和5年1月1日時点でいずれかの市町村(特別区を含む。)の住民基本台帳に記録されている者がいます。
ウ 世帯の中に、租税条約による免除の適用を届け出ている者はいません。
エ 住民税が課されている親族等の扶養を受けている世帯員のみで構成された世帯ではありません。
- ② 世帯の中に、住民税が未申告である者(住民税の扶養控除の対象となっている者を除く。)はいません。
(注)住民税における取扱いとして、扶養を受けているか分からないときは、両親や子ども等、家族に確認してください。
- ③ 令和5年11月2日に閣議決定された経済対策による7万円給付金について、既に本市及び他市区町村で支給を受けた世帯又は当該世帯の世帯員であった者を含む世帯ではありません。
- ④ 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、市が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料を他の行政機関等に求めること及び提供することに同意します。
- ⑤ 公簿等で確認できない場合は、関係書類の提出を行います。
- ⑥ この申請書は、市において支給決定をした後は、給付金の請求書として取り扱います。
- ⑦ 確認書等その他必要な書類に不備があり、市から不備補正の指示を受けたにもかかわらず、市が別に定める日までに申請・請求者から補正がされない場合は、給付金が支給されないことに同意します。
- ⑧ 市が支給決定をした後、申請書(請求書)の不備による振込不能等の事由により支払が完了せず、市が別に定める日までに支給ができない場合は、給付金が支給されないことに同意します。
- ⑨ 給付金の支給後、申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や給付金の支給要件に該当しないことが判明した場合は、給付金を返還します。

【提出書類】の内容をご確認いただき、チェックをしてください。
また、チェックした書類について申請書と一緒にご提出ください。

提出書類

- 物価高騰対応重点支援給付金申請書(請求書)
(申請を必要とする世帯の場合)(本書)
※ 必要事項を記入してください。
- 『申請・請求者本人確認書類の写し(コピー)』
※ 申請・請求者の運転免許証、マイナンバーカード(表面)、在留カード等の写し(コピー)を提出してください。
なお、顔写真のない確認書類の場合は、2種類の確認書類の写しを提出してください。
- 『受取口座を確認できる書類の写し(コピー)』
※ 通帳やキャッシュカードの写し(コピー)など、受取口座の金融機関名・支店名・口座番号・口座名義人(カナ)が確認できる部分の写し(コピー)を提出してください。
- (「現住所と令和5年1月1日時点の住所と異なる」欄が「異なる」に該当する方全員分)
令和5年1月1日時点でお住まいの市区町村が発行する『令和5年度住民税非課税証明書』の写し(コピー)

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、添付書類の不備はありませんか。(チェック漏れや添付書類の不備がある場合は、給付金を受け取れません。)

本申立ての内容に相違ありません。

世帯主の方がご記入ください。

令和 ○○ 年 △△ 月 ■■ 日

申請・請求者氏名 ○○ □□